

被爆体験講話

ー被爆体験を次世代へ語り継ぎたいー

被爆者の方々も高齢となり、直接話を聞ける機会が少なくなっています。今回、広島市より証言者の方においでいただきますので、皆様ぜひご参加ください。



- 米軍撮影／広島平和記念資料館提供 -

被爆体験証言者：梶本 淑子 さん



高等女学校 3 年生であった
14 歳のとき、爆心地から 2.3km
離れた動員先の工場で、飛行機
のプロペラ部品を作る作業中に被爆。

平成 12 年に（公財）広島平和文化セン
ターから被爆体験証言者を委嘱され、以降、
修学旅行で広島を訪問する多くの小中高校
生、海外からの来訪者等に、被爆体験を語っ
ている。

また、これまで、アメリカ、スペイン、
ハンガリーなど、海外でも証言を行っている。

日 時

7 月 7 日（土） 10:00 ～ 11:30（開場 9:30 ～）

会 場

生涯学習総合センター（會津稽古堂）多目的ホール
会津若松市栄町 3 番 50 号（電話 0242-22-4700）

※ 駐車場は 2 時間まで無料です。

※ 駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

定 員

先着 200 名

参加費

無 料

申込方法

会津若松市 総務課まで電話・FAXにてお申込ください。市ホームページからも申込できます。
お名前・参加人数・連絡先をお伝えください。

申込先

会津若松市 総務課 電話 0242-39-1211 FAX 0242-39-1410

個人名（代表者名）・団体名	参加人数	連絡先（電話）

※手話通訳あり 必要な方は○を付けてください。→ 手話通訳